

# 第1回 医療フォトンクスシンポジウム

～フォトンクスの医療応用を加速させるには～

主催：大阪大学先導的学際研究機構

フォトンクス生命工学研究開発拠点（LIPS）

LIPS

The Photonics Hub



日程：2024年3月13日（水）14:10-20:00

場所：大阪大学 銀杏会館 3階（吹田）

参加費：無料

参加方法：[ウェブサイト](#)（QRコード可）から登録（当日も可）



13:30-14:10 受付

14:10-14:15 挨拶 尾上 孝雄（大阪大学 理事・副学長・先導的学際研究機構長）

14:15-14:25 挨拶 熊本 康昭（シンポジウム主査）

14:25-14:50 講演 石原 美弥 先生（防衛医科大学校 医学教育部医用工学講座 教授）

「ニーズ指向, シーズ指向どちらが医療応用を加速させる？光音響技術経験より」

14:50-15:15 講演 大嶋 佑介 先生（富山大学 学術研究部 工学系 准教授）

「内視鏡外科手術におけるラマン分光計測システム実用化に向けた取り組み」

15:15-15:35 休憩

15:35-16:15 基調講演 高松 哲郎 先生（京都府立医科大学 名誉教授）

「医療フォトンクス、光の特性から医療機器を考える」

16:15-16:40 講演 石井 優 先生（大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 教授）

「蛍光生体イメージング：基礎生命科学から医療まで」

16:40-17:40 パネルディスカッション～フォトンクスの医療応用を加速させるには～

フォトンクスの医療応用を加速させるための課題を議論します。

パネリスト：石原 美弥 先生（防衛医科大学校 医学教育部医用工学講座 教授）

富岡 研 様（株式会社エスフィーダ 代表取締役社長）

石井 優（大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 教授）

名井 陽（大阪大学医学部附属病院 未来医療センター長）

藤田 克昌（大阪大学大学院工学研究科 フォトンクスセンター長）

17:40-18:00 休憩・集合写真

18:00-20:00 ネットワーキング（ポスター・展示20件, 軽食・ソフトドリンク提供）

医歯薬分野, フォトンクス分野の企業, アカデミア研究者等がポスター展示を行い, フォトンクスの医療応用に必要なネットワーク作りの場を提供します。

（ポスター発表も募集しております。[詳細](#)はお問い合わせください。）

生体にやさしい光を用いるフォトンクス技術は、医用光学、医用分光学の分野で医歯薬分野応用を盛んに研究開発されていますが、社会実装は限定されています。本シンポジウムでは、フォトンクス技術の医歯薬分野での社会実装のボトルネックを議論すると共に、企業×科学者の共創コミュニティを育み、フォトンクス技術による未来のより良い医療・ヘルスケアの実現を促進します。

共催 産業技術総合研究所 フォトライフ協議会

協賛 大阪大学未来医療センター, 日本光医学・光生物学会, レーザー顕微鏡研究会, (株)アドスリー, 日本分光学会,

レーザー学会, 医用分光学研究会, 応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会, 日本顕微鏡学会,

ポルフィリン-ALA学会, 日本光線力学学会, 日本レーザー医学会, 応用物理学会

後援 バイオコミュニティ関西, 応用物理学会フォトンクス分科会, 日本光学会, (株)オプトロニクス社



お問い合わせ先 kumamoto@ap.eng.osaka-u.ac.jp（担当：熊本）